



松前消防団出初式

(令和6年1月4日実施 町内街頭行進)



～海峡64号の主な内容～

議会第3回定例会	P 2	衛生センターからのお知らせ	P 5
議会第1回全員協議会	P 3	消防署からのお知らせ	P 6
議会第2回臨時会	P 4	消防表彰	P 7
消防本部からのお知らせ	P 4	各消防署の活動	P 8



渡島西部広域事務組合議会 第3回定例会

令和5年12月1日、第3回定例会を開催し、管理者の行政報告と一般質問の後、議案3件が可決されました。

行政報告

(1) 火災の発生状況について

9月7日に木古内町大平地区で、バイクによる火災が発生しており、火災の原因等については、国道228号をバイクで走行中、ブレーキディスクの異常発熱による出火で、その際に転倒した運転者1名が救急搬送されております。

(2) 行方不明者の捜索について

10月31日に福島町千軒地区で、休暇中の当組合消防職員3名が大千軒岳を登山中に熊に襲われる事案が発生し、2名の職員が怪我を負いましたが、軽傷で済んでおります。

また、大千軒岳において、登山中の行方不明者が判明し、11月1日に福島消防署員が警察等による捜索隊に参加し、防災ヘリとの合同捜索を行いました。翌日2日に遺体で発見されました。改めて、お亡くなりになられた方のご冥福をお祈りいたします。



行政報告をする鳴海管理者

(3) リサイクルプラザ施設の火災及び破損状況等について

11月22日午後1時40分頃、リサイクルプラザの破砕物搬送コンベア上で、リチウムイオン電池が発火原因と思われる火災が発生しました。火災発生後、職員が速やかに消火器及び屋内の消火栓による初期消火活動を実施しましたが鎮火には至らず、消防車の放水により鎮火しております。

この火災による被害は、不燃及び粗大ごみを処理する破砕物搬送コンベアのベルト部分とそれを覆っているカバーが主な被災箇所、放水による建物の被害については、現在、調査中で人的被害はありませんでした。

なお、火災発生後、センターでの不燃及び粗大ごみの受け入れが困難となったことから、各町からのごみの搬入を12月3日まで休止し、4日以降は受け入れを再開することとしています。

また、本格的な復旧までは、相当な期間を要することとなり、受け入れ再開後の処理方法については、現在、関係各所と調整を行っております。

一般質問

6番 木村 隆議員 (福島町)

「消防団員と退職報奨金とOB団員制度について」

問1 木村議員 どのような基準で退職報奨金が決まり、退団者に支給されているのか。

答1 管理者 支給基準等に関しては、退団時の階級及び勤務年数に応じて消防団員等公務災害補償等共済基金より北海道市町村総合事務組合を經由し退団者へ支給されています。

消防長 退職報奨金は、5年以上の消防団員が退団した場合に支給対象となり、5年毎の区分で増額され30年以上が上限となっています。

問2 木村議員 退職報奨金についての制度説明を消防団員にする機会が必要と考えるがその見解について。

答2 消防長 一部の消防署において退職報奨金に関する説明がなされていないことが判明したので、速やかに制度内容を説明します。



一般質問をする木村議員

問3 **木村議員** 一度退団した方でも再度、団員として分団に所属することができるよう「OB団員制度」を創設し、団員数の減少を緩やかにする仕組みも必要と考えるがその見解について。

答3 **管理者** 団員確保の有効的な方策の一つと捉え、現在、実施に向けて本部において検討を進めております。また、年齢基準が18歳から50歳未満となっており、年齢要件の撤廃など条例改正に向けた検討を進めてまいります。

審議された議案内容

☆議案第1号 職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

令和5年度人事院勧告に基づき、期末・勤勉手当の支給月数と給料表を改正しました。

☆議案第2号 渡島西部広域事務火災予防条例の一部を改正する条例

急速充電設備の全出力の上限を撤廃及び蓄電池設備の基準等について、所要の改正をしました。

☆議案第3号 令和5年度一般会計補正予算（第3号）

予算から1,055万円を減額し、総額を16億535万2千円としました。

主な補正予算の内容は、給与改定に伴う人件費の増額及び定年延長に伴う退職手当組合負担金率の変更等の減額であります。

渡島西部広域事務組合議会 第1回全員協議会



説明する伊藤消防長



質問する伊藤政博議員

第3回定例会終了後に第1回全員協議会が開催され、令和5年度から令和9年度までの衛生センター施設整備計画及び消防施設整備計画の変更が承認されました。

(1) 衛生センター施設整備計画の変更内容

年度	新規搭載及び計画変更した主な事業
5	最終処分場除雪機更新
6	リサイクルプラザ統合化制御装置用部品更新、最終処分場浸出水処理施設計装設備更新
7	リサイクルプラザ計量機用データ処理装置更新、最終処分場砂ろ過塔・活性炭吸着塔配管等交換工事
8	最終処分場制御盤内設備機器更新
9	汚泥再生処理センターインバーター更新工事、リサイクルプラザ計装設備更新 外

(2) 消防施設整備計画の変更内容

年度	新規搭載及び計画変更した主な事業
6	4 消防署庁舎冷房設備設置工事、福島消防署高規格救急自動車更新
7	松前消防署指令車更新、知内消防署半自動体外式除細動器購入
8	知内消防署消防ポンプ自動車更新、知内消防署空気呼吸器購入
9	松前消防署江良消防ポンプ自動車更新、木古内消防団消防ポンプ自動車更新 外

渡島西部広域事務組合議会 第2回臨時会

令和5年12月27日、第2回臨時会を開催し、管理者の行政報告の後、議案1件が可決されました。

行政報告

(1) リサイクルプラザ施設の復旧及びごみ処理について

施設の復旧について、被災した破砕物搬送コンベアを復旧するほか、リチウムイオン電池等の発火に対応するため、カメラ及び消火設備を設置し、3月下旬までに復旧する見込みです。

ごみ処理について、渡島総合振興局担当課と協議した結果、不燃ごみ等を最終処分場に一時保管することで了承され、施設復旧後に処理を進め、5月中には全て処理できる見込みです。

(2) 行方不明者の捜索について

12月14日に木古内町本町地区で、行方不明者が発生し、木古内消防署及び関係機関により捜索が開始され、同日中に木古内町職員により無事発見され、医療機関に搬送されています。

審議された議案内容

☆議案第1号 令和5年度一般会計補正予算（第4号）

予算から2,910万1千円を追加し、総額を16億3,445万3千円としました。

主な補正予算の内容は、リサイクルプラザの火災に伴う破砕物搬送コンベアの修繕に係る増額補正であります。



質問する廣瀬議員

消防本部からのお知らせ

叙勲伝達式が令和5年12月28日に知内町役場にて行われ、知内町長から伝達されました。

危険業務従事者叙勲で瑞宝双光章を受章しました

受章者 元知内消防署長 松井 信幸 氏

松井氏は、昭和48年に消防吏員として拝命され、40年もの永きにわたり知内消防署に在籍し、知内消防署長として他の職員の模範となるべく消防業務に尽力されました。

この度、その功績が称えられ、瑞宝双光章を受章されました。

春の叙勲で瑞宝単光章を受章しました

受章者 元知内消防団 分団長 山本 政勝 氏

山本氏は、昭和47年に消防団員として拝命され、36年余の永きにわたり地域住民のため、知内町の火災予防においてご活躍され、分団長として他の団員の模範となるべく消防団活動に尽力されました。

この度、その功績が称えられ、瑞宝単光章を受章されました。

(瑞宝章とは)

日本の勲章の一つであり、公共的な職務の複雑度、困難度、責任の程度などを評価し、職務を果たし成績を挙げた方に対して授与される勲章です。



成澤知内消防署長 松井氏 山本氏 西山知内町長

令和5年度 工事等の入札結果をお知らせします

(令和5年10月1日～令和6年1月31日)

(単位：円)

所属所名	工事(物品)名等	落札業者	予定価格	契約金額	履行期限
松前・福島・知内 木古内消防署	災害対応ドローン	山崎自動車(株)道南営業所	非公表	4,114,000円 (1基当たり)	令和 6. 3.29

衛生センターからのお知らせ

リチウムイオン電池やモバイルバッテリー等の処分方法が変わります！

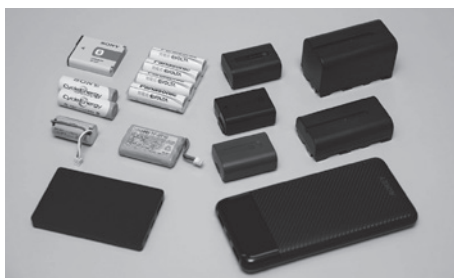
現在、燃えないゴミの日に出して頂くようお願いしているリチウムイオン電池やモバイルバッテリー等の処分方法が下記のとおり変わります。昨年11月に衛生センターでリチウムイオン電池が発火原因と思われる火災が発生しました。

リチウムイオン電池は、衝撃や圧力に弱いことから破裂・発火の可能性があります、他のゴミと一緒に収集した場合、周りに引火して燃え広がることが考えられるため、非常に危険です。

そこで令和6年からは、リチウムイオン電池及び内蔵製品を、各町の役場窓口で回収します。

電池の取り外しができないものに関しても、役場窓口でそのまま回収しますので、絶対にゴミの収集には出さないでください。

今後、このような事故が起こらないよう町民の方々のご協力をよろしくお願いします。



ニッケル・ニカド・リチウムイオン電池及びモバイルバッテリーの一例



※すごく便利、でも危険な時もある

◆役場窓口で回収する電池類

- ・リチウムイオン電池
- ・モバイルバッテリー
- ・取り外しのできない電池内蔵製品

※リチウムイオン電池等の問い合わせにつきましては、各役場廃棄物担当課までお願いします。

※構成町廃棄物担当課

町名	担当課	電話番号	受付開始日
松前町	松前町町民課	0139-42-2633	令和6年4月から
福島町	福島町町民課	0139-47-4681	令和6年4月から
知内町	知内町生活福祉課	01392-5-6161	令和6年1月から
木古内町	木古内町町民課	01392-2-3131	令和6年4月から

汚泥肥料「エコクリーンおしま」の配布について

衛生センターでは、し尿処理の工程で発生した汚泥を原料に、肥料を生産しており、町民の方々に無償で提供しております。

大変ご好評を頂いております汚泥肥料ですが、春先の申込みが一番多いため、予約が殺到することが予想されますので、**早めの予約**をお願いします。

なお、予約の電話を頂いた際に、予約件数・在庫状況によっては、すぐにお渡しできない場合がありますので、ご理解下さいますようお願い致します。

予約された方には、なるべく早く配布できるよう在庫の確保を進めており、予約順に順次連絡させて頂きますので、ご了承くださいますようお願い致します。

「エコクリーンおしま」が必要な方は、衛生センターまで申込み下さい。(☎0139-47-2201)



エコクリーンおしま

世界的に肥料が高騰している中、無料なのはありがたい！



消防署からのお知らせ

各消防団出初式・表彰式

今年は例年に比べて雪が少ない中、誓いも新たに各消防団の出初式が1月4日に挙行されました。

街頭行進のあと、消防団長訓示、町長挨拶、来賓祝辞、表彰伝達式が行われました。

●
松前消防団
●



●
福島消防団
●

●
知内消防団
●



●
木古内消防団
●

受章おめでとうございます

これからもよろしくお願いいたします

■消防庁長官表彰■

- ◎永年勤続功労章 (令和5年3月10日受章)
 松前消防団 副団長 三 上山 正 人文
 福島消防団 副団長 新 土 博 武
 木古内消防団 分団長 土 門 武 廣

■北海道消防定例表彰■

- ◎30年勤続章 (令和5年11月2日受章)
 福島消防団 副分団長 柏 崎 進 一
 元福島消防団 副分団長 福 山 雅 俊
 知内消防団 分団長 帰 山 幸 雄
 木古内消防団 部 長 西 山 秀 昭
 元木古内消防団 部 長 新 井 田 昭
 ◎20年勤続章 (令和5年11月2日受章)
 松前消防団 部 長 中 村 弘 一
 松前消防団 班 長 柏 木 潤
 松前消防団 団 員 小 川 貴
 松前消防団 団 員 平 沼 也
 松前消防団 団 員 酒 井 史
 福島消防団 副分団長 澤 田 将
 福島消防団 部 長 谷 川 功
 福島消防団 部 長 祝 田 一
 木古内消防団 副分団長 新 井 田 夫
 木古内消防団 副分団長 加 藤 雅
 木古内消防団 部 長 小 藤 木 大
 ◎10年勤続章 (令和5年11月2日受章)
 松前消防団 団 員 小 寺 平 和 広
 松前消防団 団 員 佐 藤 隆 裕
 元松前消防団 団 員 阿 部 石 一
 福島消防団 班 長 片 原 斗
 福島消防団 団 員 小 小 笠 直
 知内消防団 団 員 村 田 樹
 知内消防団 団 員 笠 原 文
 知内消防団 団 員 笠 原 久
 木古内消防団 班 長 石 川 充

■日本消防協会長表彰■

- ◎功績章 (令和6年1月1日受章)
 木古内消防団 団 長 渥 美 徹
 ◎精績章 (令和6年1月1日受章)
 福島消防団 団 長 中 村 浩
 ◎30年勤続章 (令和6年1月1日受章)
 松前消防団 分団長 室 田 八重子
 知内消防団 副分団長 渡 邊 修
 知内消防団 部 長 高 田 正 志

■北海道消防協会定例表彰■

- ◎特別功績章 (令和6年1月1日受章)
 松前消防団 副団長 三 上 正 人
 松前消防団 分団長 川 口 弘
 知内消防団 団 長 松 崎 光 一

◎功績章 (令和6年1月1日受章)

- 福島消防団 分団長 佐 藤 博
 知内消防団 分団長 小 山 俊
 知内消防団 副分団長 帰 山 幸
 木古内消防団 分団長 中 村 幸
 木古内消防団 副分団長 松 田 仁
 木古内消防団 副分団長 西 山 勉
 木古内消防団 部 長 岩 澄
 ◎30年勤続章 (令和6年1月1日受章)
 松前消防団 分団長 室 田 八重子
 松前消防団 団 員 工 藤 二
 知内消防団 部 長 高 田 正 志
 ◎20年勤続章 (令和6年1月1日受章)
 松前消防団 班 長 柏 木 潤
 松前消防団 団 員 小 酒 貴
 松前消防団 団 員 酒 五 史
 松前消防団 団 員 村 田 一
 福島消防団 部 長 祝 田 大
 福島消防団 部 長 内 加 誠
 知内消防団 班 長 加 藤 彰
 木古内消防団 副分団長 手 塚 宣
 木古内消防団 部 長 山 松 真
 木古内消防団 班 長 高 澤 美
 木古内消防団 班 長 八 木 弘
 木古内消防団 班 長 阿 部 隆
 木古内消防団 班 長 小 笠 直
 ◎10年勤続章 (令和6年1月1日受章)
 松前消防団 団 員 青 山 吾
 松前消防団 団 員 高 松 美
 元松前消防団 団 員 木 澤 美
 福島消防団 班 長 阿 部 隆
 福島消防団 班 長 小 笠 直

■北海道消防協会渡島地方支部長表彰■

- ◎功勞表彰 (令和6年1月1日受章)
 松前消防団 部 長 中 村 弘 一
 松前消防団 団 員 工 藤 二
 福島消防団 部 長 谷 川 功
 福島消防団 部 長 祝 田 樹
 知内消防団 部 長 藤 高 芳
 知内消防団 部 長 高 加 雅
 木古内消防団 副分団長 加 藤 木
 木古内消防団 部 長 木 澤 大

■渡島西部広域事務組合管理者表彰■

- ◎賞詞 (令和6年1月1日受章)
 松前消防団 団 員 村 井 緑
 知内消防団 分団長 帰 山 幸 雄
 木古内消防団 副分団長 松 田 仁
 ◎賞誉 (令和6年1月1日受章)
 松前消防団 団 員 西 川 典
 松前消防団 団 員 小 吉 平 和
 松前消防団 団 員 吉 田 稜
 福島消防団 団 員 澤 菊 寿
 知内消防団 団 員 内 地 敏
 知内消防団 団 員 祝 村 大
 知内消防団 団 員 祝 村 大
 木古内消防団 班 長 石 川 雄
 木古内消防団 班 長 東 手 出
 木古内消防団 班 長 塚 和



各消防署の活動



松前消防署

11/15 水難救助隊夜間訓練



福島消防署

10/25 火災想定訓練



知内消防署

1/11 潜水訓練



木古内消防署

12/28 普通救命講習



海峡 64号

令和6年2月発行

発行人 渡島西部広域事務組合
(松前町・福島町・知内町・木古内町)

〒049-1331

北海道松前郡福島町字三岳45-1
TEL 0139-47-3511 FAX 0139-47-2496

印刷 阿部綜合印刷株式会社